



今年で創業13年 ～街の洋食レストランの想い～

「当店の取組」



岩下裕シェフ



・冷凍食品販売は、コロナ禍で外食が出来ず中食中心になったことで美味しい冷凍食品を作ろうと考え、**食材ロス**(当店は名古屋市環境局「食べ残しゼロ」協力店)をいかに削減するかを考えたからです。

・YouTubeは、ひと工夫で家庭でお店の味が楽しめるように、プロの撮影編集者に依頼して料理番組のように制作しました。また、モデル事務所と協力してコラボ企画が実現!!

・これからの取組としては、ワンオペのBARへ簡単メニューの提供、企業の福利厚生の一つとして、また高齢者や介護業界へのアプローチを検討しております。



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

・両親の介護経験のある私は、高齢者と同居の家族が仕事をしながら「美味しく安心安全」な食事を簡単に提供できれば、また、一人暮らしの地域高齢者のフォローアップを考えております。

・徒歩5分圏内「東山動植物園」と近隣園外エリアの発展のため、総合公園管理課広報担当者と連携し、**絶滅危惧種**(種類は全国一)の保護・育成の大切さや、

いのちつなぐ基金を近隣商業への周知のためボランティア活動に取り組んでいます。※寄付金の詳細は下記QRコードからご覧ください。

「街への取組」



田辺雅恵
地域応援サポーター

東山動植物園いのちつなぐ基金とは

人気のレッサーパンダ、ニシゴリラ、アジアゾウなど、東山動植物園で飼育している動物の多くは実は絶滅の危機に瀕しています。そのような中、同園では「生命(いのち)をつなぐ」を基本理念として、来園者により楽しんでもらえる施設とするだけでなく、動植物を守るため様々な取組みを行っています。この基金はこのような同園の取組みを支援するものです。

寄附された金額を法人税法(第37条第3項第1号)の規定により損金算入することができます。



東山動物園支援



いのちつなぐ基金

基金の使い道



① 展示施設の整備
【レッサーパンダ舎】
「子どもたちの喜ぶものに役立ててほしい」というご寄附により整備しました。



② 種の保存
【ニシゴリラ】
2007年にシャバーニが来園し2012年と2013年に繁殖に成功しています。



③ 動物福祉の向上
【アジアゾウのプール】
野生に近い環境で水浴びができ、アジアゾウが快適に過ごせます。



④ 環境教育の充実
【アジアゾウの展示場ゾージアム】
アジアゾウの生態や保全について学べます。